

ライフリズムナビを 使いこなす！ / 活用セミナー

7/31 木

14:00-15:00

転倒事故防止セミナー

現場目線で学ぶ！転倒防止の“本質と実践”

本日のプログラム

本セミナーでは繰り返し起こる転倒事故にフォーカスを当てて、事故の原因を探り、ライフリズムナビのデータを活用し、再発防止に繋がる具体的な対策を立てる方法をお伝えします。

本日の目次

- 01 防ぐべき事故とは？
- 02 本セミナーの目標
- 03 アンケート結果
- 04 事故の現場検証の時に必要な情報
- 05 事故報告書をブラッシュアップしてみよう
- 06 実際に転倒までの動作をご入居者になりきって動いてみよう
- 07 具体的な対策を立ててみよう
- 08 事故を未然に防止するには
- 09 質疑応答



01 防ぐべき事故とは？

防ぐべき事故を明確にしましょう

事故防止対策におけるライフリズムナビの最大のメリットは「事故の早期発見が可能」であること、事故分析の際に実データに基づいた振り返りが可能であることにあります（例：実際にベッドにいた時間、離床した時間がわかる）。転倒の未然防止策を最大メリットとすることは推奨しておりません。（そもそも通知が来ても、別のケアをしていたら駆けつけることは不可能です。）ただし、導入以前に比べると、防止策としても活用することが可能です。

全ての転倒事故は防げない



転倒事故はゼロにならない



防ぐべき事故を確実に減らしていく

01 防ぐべき事故とは？

【防ぐべき事故】

やるべきことをきちんと実行すれば防げる事故を指します。

やるべきことを実行していない例

- ・繰り返し転倒を起こす方への対策を怠り発生する転倒事故
- ・未然の事故防止策(環境整備等)をとっていない
- ・職員のルール違反によるもの

※ご入居者の状況やADL、生活状況により対策、環境整備の内容は変わります。

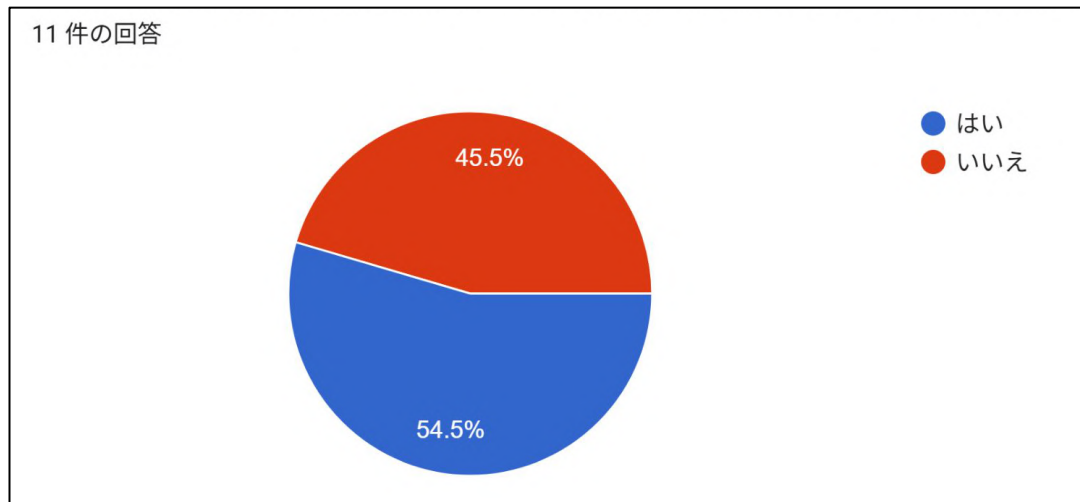
02 本セミナーの目標

繰り返し転倒のある方に対しての**不十分な対策**を見直し、
現場検証とライフリズムナビのデータを活用して
具体的な対策・未然の事故防止策を立てられるようになる！



03 アンケート結果

転倒事故が発生した際、ライフリズムナビを確認していますか？



● はい と回答した方

<確認項目>
アラート設定
カメラ映像

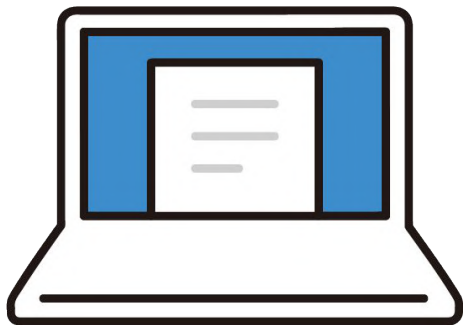
睡眠データを見ている方がいない・・・



04 事故の現場検証の時に必要な情報

ライフリズムナビから得られる情報

臥床した時間・ベッドにいた時間・離床した時間等の把握ができる！



いつ転んだのか明確な時間が分からない

スタッフが居室を出てしまったらその後の居室での行動が分からない

⇒ 勘や経験値によって差が出てしまう



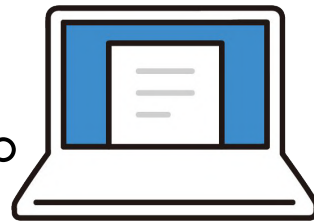
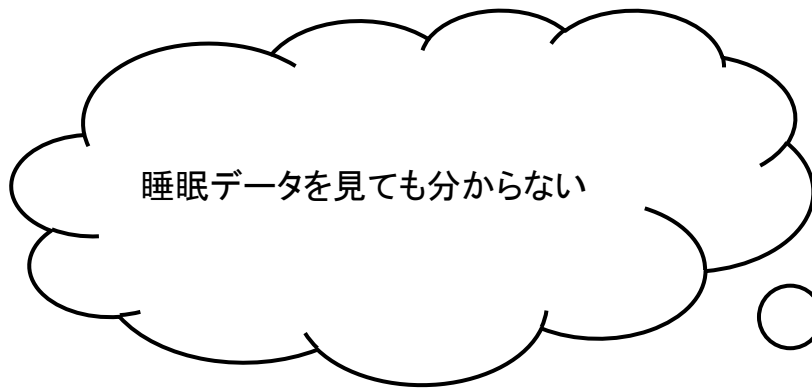
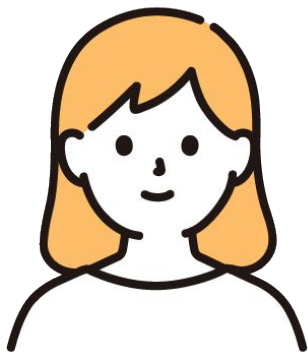
04 事故の現場検証の時に必要な情報

スタッフが分かること

ご入居者のADL・疾患・内服薬・居室の環境(レイアウト)

ご入居者が何をしていたのか

⇒介護士、看護師、理学療法士等多職種からの情報により把握ができる！



04 事故の現場検証の時に必要な情報

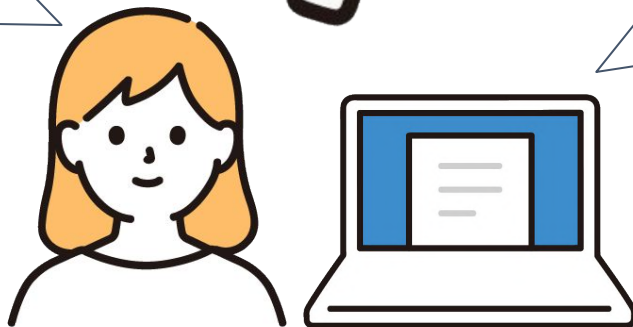
多職種からの情報によりご入居者の

- ・ADL
 - ・疾患、内服薬
 - ・お気持ち 等
- の把握ができる。



ライフリズムナビのデータを見ることで

- ・臥床した時間
 - ・ベッドにいた時間
 - ・離床した時間
- の把握ができる



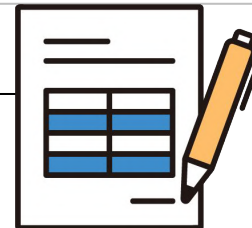
05 事故報告書をブラッシュアップしてみよう

情報が不足している事故報告書をブラッシュアップして
繰り返しの転倒事故が防げる事故報告書を作成しよう！



05 事故報告書をブラッシュアップしてみよう

【事例・事故報告書】



アラートの設定条件

ベッド活動アラート10秒

離床アラート3分

発生状況

21時、離床アラートが鳴り訪室するとベッド下で仰向けに転倒しているA様を発見する。

おひとりでは歩行できない方のため、ベッド活動アラートを設定していたが鳴らなかった。

原因: ベッド活動アラートが鳴らなかった。

対策: 動かれる際は、ナースコールを押していただくよう退室時お声掛けする。

05 事故報告書をブラッシュアップしてみよう

◇発見時刻 21:00

◇発生時刻 20:59(離床アラートが発報された時間)



デモ50棟 5階 506
入居者506 様
離床しました

4/20 20:59

既読

アラートを設定していない場合はどこを見る？ ➡

05 事故報告書をブラッシュアップしてみよう

過去データを見てみましょう！

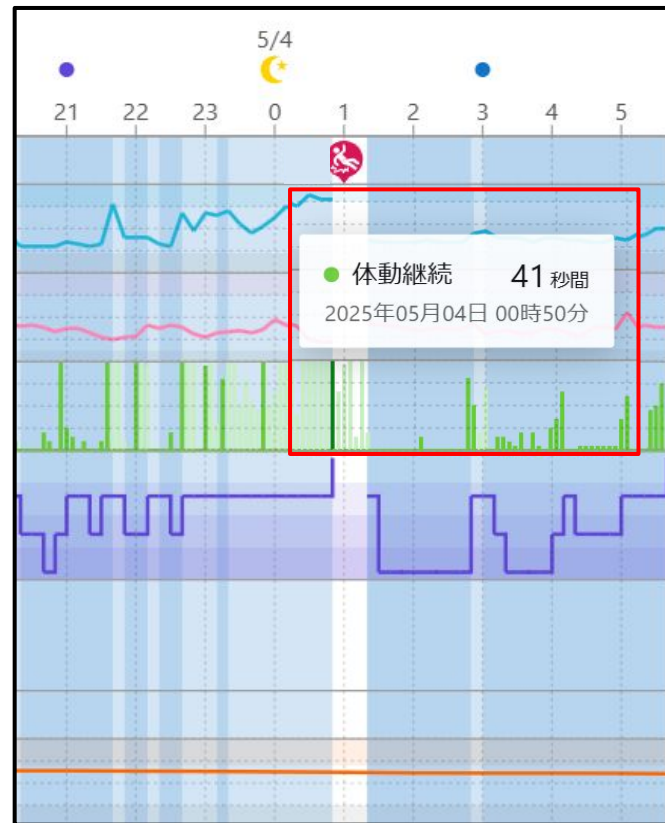
右のデータだと

発見時刻は**1:00**（イベントアイコン）

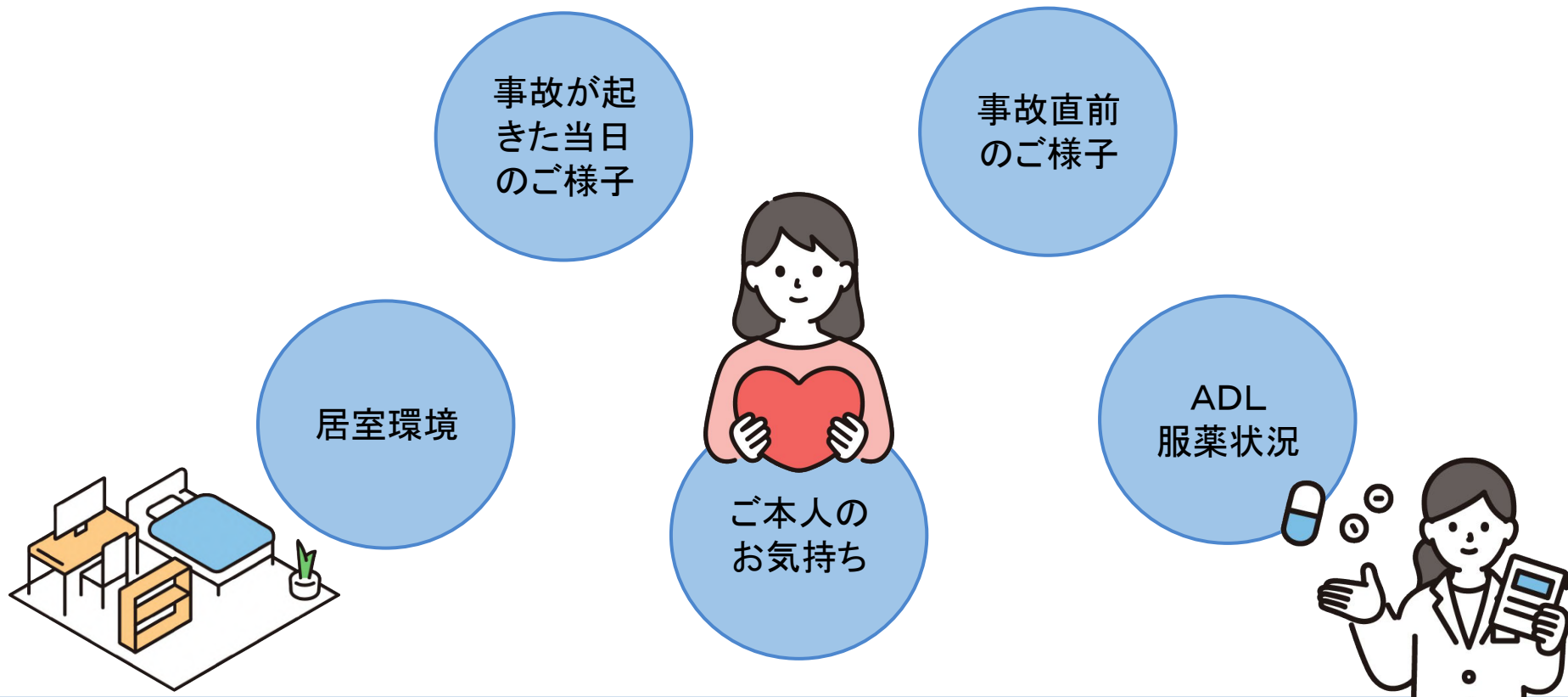
発生時刻は？

詳細データやリアルタイムデータにて
転倒前に白く抜けているところ

発生時間は**0:50**



05 事故報告書をブラッシュアップしてみよう



05 事故報告書をブラッシュアップしてみよう

事故が起きた当日のご様子

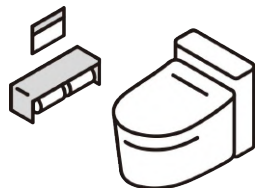
日中のご様子は？ 食事・排泄・入浴・イベント等。

↓
排便が3日間出ておらず、夕食前(17時頃)に座薬を使用し解消となった。

事故直前のご様子

最後にスタッフが訪室した時のご様子、対応 等

↓
19時に就寝ケア実施。いつもは排尿があるのにトイレに座っても排尿が無かった。



なぜこれらの情報が必要なのか？

- ・いつもと違うご様子を見つけるため
- ・事故の要因となる可能性があるため



05 事故報告書をブラッシュアップしてみよう

居室環境

・居室全体から情報収集をする。

転倒していた場所だけではなく、ベッド周り(ベッドの高さ・布団・枕・ナースコールの位置)トイレ・たんす・車いすの位置・靴の位置等

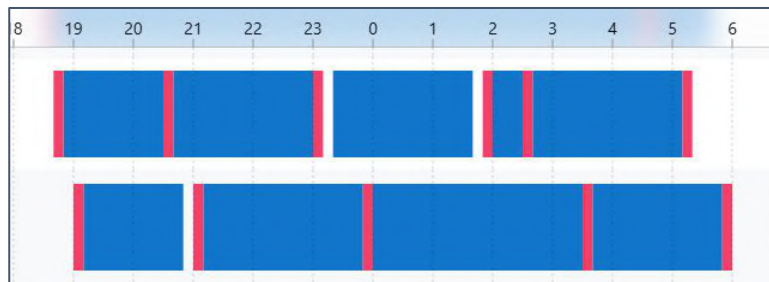
・人感センサー…トイレ・寝室の反応があった時間を確認



なぜこれらの情報が必要なのか？

- ・いつもと違う所を見つけるため
- ・転倒に至る動線を明らかにするため

(例)トイレ人感センサー
赤いデータで表示される



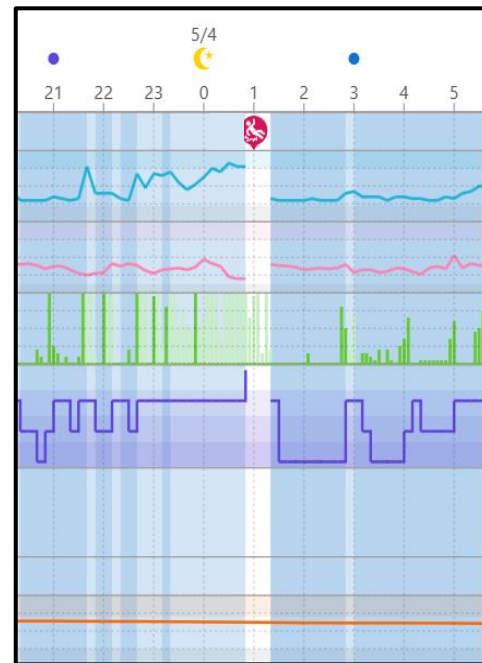
05 事故報告書をブラッシュアップしてみよう

環境まとめ

- ・トイレに行った様子は無し(人感センサーの反応もなし)
- ・たんすやテーブル等、物が動いた形跡はなし
- ・車いすがベッドの向かい側に置いてあった。
(いつもは居室入口に置くことになっている)
- ・靴は履いておらず裸足だった
- ・靴は転倒しているご本人様のお身体の下にあった
- ・掛け布団は足元に丸まっていた

赤…事故の環境要因となりうる情報

青…転倒に至る動線を明らかにするために必要な情報



05 事故報告書をブラッシュアップしてみよう

ご本人のお気持ち

何をしようとしたのか、何がしたかったのか**できるだけ早く**ご本人に聞く
「トイレに行きたかった」「本を取ろうとした」「カーテンを開けようと思った」等



トイレに行きたかった



なぜこれらの情報が必要なのか？

・**対策を立てる上で大切な情報のため。ご本人のやりたいを叶える！**

事故発生後ご本人の安全が確保されているのを確認してからすぐ聞くようにしていた。羞恥心からトイレに行こうとしたことを隠して本当の事をおっしゃらない方もいるし、忘れてしまう方もいるがとりあえず聞く！

尿意や失禁状況、環境、データを見ることで発言の真偽を確かめることもできる。

05 事故報告書をブラッシュアップしてみよう

ご本人のADL・服薬状況

- ・一人歩行ができる/できない
- ・立ち上がりができる/できない
- ・起き上がりができる/できない
- ・薬の服薬状況、眠前薬がある/ない 等



なぜこれらの情報が必要なのか？
・事故の要因となる可能性がある



05 事故報告書をブラッシュアップしてみよう

ここまで得た情報を事故報告書に記入しよう！

発生状況 💡 時系列で記入しましょう！

17時：排便が3日間出ておらず、座薬を使用し解消となった。

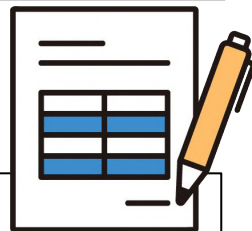
19時：就寝ケア実施。いつもは排尿があるのにトイレに座っても排尿が無かった。

21時：離床アラートが鳴り訪室するとベッド下で入口側に足を向け仰向けの状態で転倒しているA様を発見する。

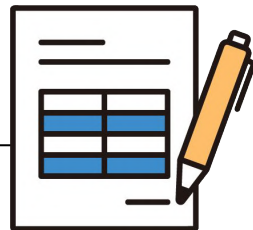
靴は履かれておらず裸足の状態。靴は転倒しているご本人のお身体の下にあった。
掛け布団は足元に丸まっていた。

発見時、「トイレに行こうと思った」とおっしゃっていた。

おひとりでは歩行できない方のため、ベッド活動アラートを設定していたが、
ベッド活動アラートが鳴らなかった。



05 事故報告書をブラッシュアップしてみよう



原因: ベッド活動アラートが鳴らなかった。

環境要因: いつもは居室入口に置くことになっている車椅子が、ベッドの向かい側に置いてあった。

ご本人要因: 排便が3日間出でおらず、17時に座薬を使用し解消となっており、いつもと違う時間にトイレに行ったことで19時に排尿が無かった。そのため21時頃に排泄に行きたくなり起き上がろうとされた。

対策: トイレに行く際はナースコールを押していただくよう退室時お声かけする。

06 実際に転倒までの動作をご入居者に なりきって 動いてみよう

身長・姿勢・歩き方 等全部真似る！

(例)

ベッド臥床→起き上がり動作（布団をめくる→起き上がる→足をおろす→靴を履く）
→立ち上がり動作（足を引く→L字バーに左手で掴まる→前かがみになる→立ち上がる）
→立ち上がった後右側に掴まるものがなく、歩き出そうとした時にふらつき転倒。

★**ケガ**や**アザの状態**からその部分をぶつけるにはどういう転び方をすればアザができるのか。
もヒントになる！

よくあるダメな例: 転倒した現場から始めてその地点で転倒する。

なぜダメか: 何ができずに転倒に至ったのか分からない。疲労感が分からない。
離れたところで転倒し立ち上がるために移動した可能性も考えられる。

☆今回の事故のポイント☆

10秒で設定していたベッド活動アラートが鳴らなかった

＝体動アラートを鳴らさないように（9秒以内に）ベッドから離れてみる
時間内に動くことが可能な方かどうかの評価も含めて。

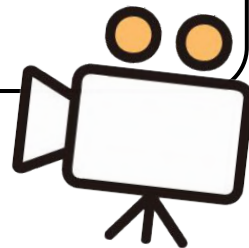
06 実際に転倒までの動作をご入居者になりきって動いてみよう

なぜこのようなことをするのか

流れで動いた時に**何ができずに**転倒に至ったのかを考えるため。
できなかった部分に対して対策を立てることで事故防止に繋がるため。

カメラ導入施設

- ・カメラでご入居者の動きを確認。
- ・**何ができなかったのか**は、カメラの動きだけでは分からないこともある。
→居室に行き同じ動きをスタッフでやってみる！



06 実際に転倒までの動作をご入居者になりきって動いてみよう

発生状況のまとめ

- ①掛け布団を足で足元に避ける
- ②サイドレールを使って起き上がる
- ③起き上がると正面に車椅子が置いてあるのが見える
(この距離なら歩けると思われた可能性あり)
- ④車椅子に意識が行き、靴を履くことを忘れる
(ここまでの動作9秒以内に可能)
- ⑤立ちあがろうとされるも、足に力が入らずどんどん浅座りになり、尻もちをつかれる。
- ⑥座っている姿勢が辛くなり床に横たわる。
この際に靴がお身体の下にある状態となる。(発見時の状態)



07 具体的な対策を立ててみよう

何ができなかったために転倒してしまったのか

→立ちあがろうしたが、足に力が入らなかった。

→しっかり立ち上がることができれば転倒しなかった？

ご入居者によってはこのできなかった部分に対して対策を立てると事故を防げる場合がある。

(対策例)

- ・ベッドの高さを立ち上がりやすい高さにする
- ・L字バーや手すり等を設置する 等



07 具体的な対策を立ててみよう

この対策、A様に有効？



ADL

- ・起き上がりはできる、**おひとりでの立ち上がりはできない**
＝掴まるものがあっても立ち上がることはできない

なぜ今回おひとりで立ち上がってしまったのか

- ・トイレに行きたかったから
- ・起き上がったら車いすが見えて、車椅子までなら歩けるとしてしまった



いつもは寝ている時間…なぜトイレに行きたくなってしまったのか



- ・排便が3日間出ておらず17時に座薬を使用し解消した
- ・就寝ケアの際に(19時に)排尿がなかった

原因

07 具体的な対策を立ててみよう

原因

- ・排便が3日間出ておらず17時に座薬を使用し解消した
- ・就寝ケアの際に(19時に)排尿がなかった

どのような対策を立てますか？

- ・
- ・
- ・
- ・
- ・



07 具体的な対策を立ててみよう

ここまで得た情報を事故報告書に記入しよう！



環境要因: いつもは居室入口に置くことになっている車椅子が、
ベッドの向かい側に置いてあった。

ご本人要因: 排便が3日間出ておらず、17時に座薬を使用し解消となっておりいつもと違う時間にトイレに行ったことで19時に排尿が無かった。そのため21時頃に排泄に行きたくなり起き上がろうとされた。また、ベッド活動アラートを10秒に設定していたが、動きが早く6秒で起き上がっていた。

対策: ~~トイレに行く際はナースコールを押していただくよう退室時お声かけする。~~

- 座薬の使用は午前中にする。
- 就寝ケア時、排尿がなかった場合は就寝ケア1時間後にトイレのお声かけをする。
- 車椅子は目の届かない居室入口に置く。(一行メモにて共有する)

501 入居者501 様

🔥 25℃

💧 63%

🛏️ 体動あり

💓 70/分

👤 18/分

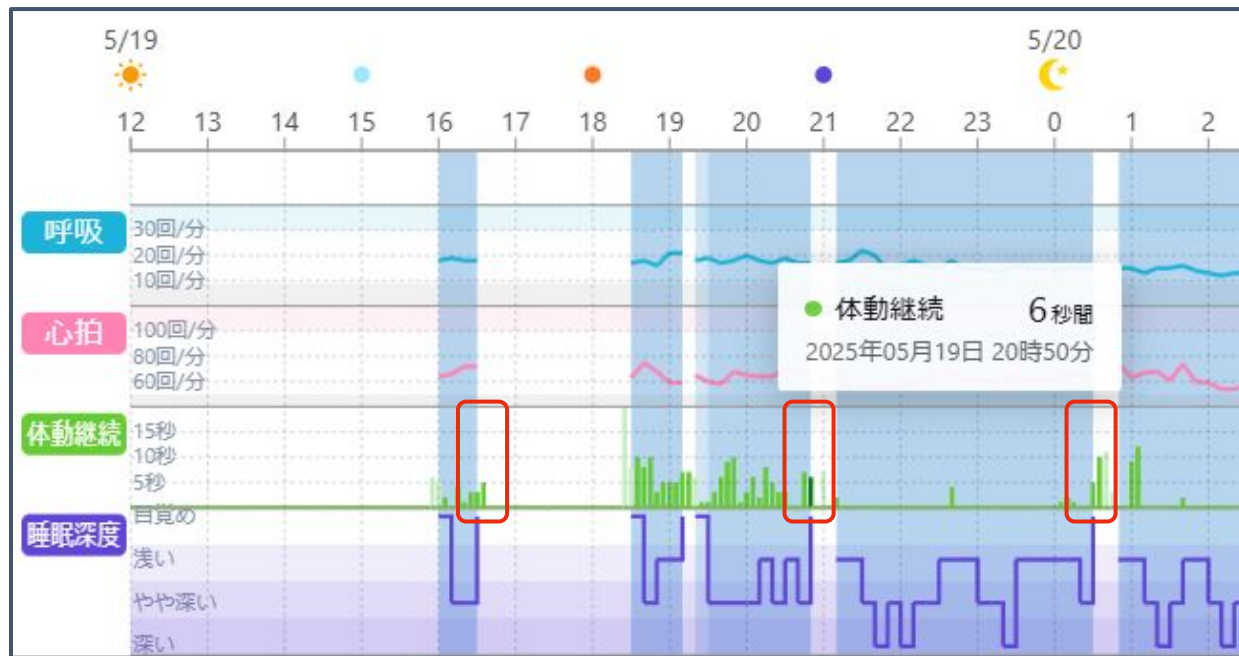
車椅子は居室入口に置く 🕒 0分前

🔄 転倒

07 具体的な対策を立ててみよう

状況把握のための対策

体動継続時間（過去データ→詳細から確認）



自力で起き上がって
いただいた所に
イベントアイコンを立てる！



その他

07 具体的な対策を立ててみよう

アラート設定に対しての対策

ベッド活動アラート AIによるおすすめ設定秒数

アラート設定
見直す習慣を！



ベッド活動アラート

見守り時間：24時間 活動継続時間：10秒 通知するタイミング：睡眠中のみ通知 [閉じる](#)

☒ ON

見守り時間

☒ 24時間

☐ 時間を指定する

活動継続時間

秒

1～30の半角整数で入力してください

 AIによる分析 おすすめの設定時間は5秒です。

07 具体的な対策を立ててみよう

過去データからの対策

過去データを見たら前日の睡眠時間がいつもより短かった

原因: 前日いつもより睡眠時間が短かった

対策: 寝不足の時は頻回に訪室する

☆寝不足の原因を振り返ることが大切。

なぜ眠れなかった？排便が出ていなかったから？

面会があって興奮していた？翌日の外出が気になった？等

⇒寝不足の原因に対して対策を立てる必要がある！



でもすぐ分かるものでもない…

☆**過去データ**で普段の睡眠状況と比較して睡眠時間が短い日、曜日の傾向、2日間寝ると1日寝付けない日がある等 睡眠パターンを探ってみましょう！

07 具体的な対策を立ててみよう

【Before】



アラートの設定条件

ベッド活動アラート10秒

離床アラート3分

発生状況

21時、離床アラートが鳴り訪室するとベッド下で仰向けに転倒しているA様を発見する。

おひとりでは歩行できない方のため、ベッド活動アラートを設定していたが鳴らなかった。

原因: ベッド活動アラートが鳴らなかった。

対策: 動かれる際は、ナースコールを押していただくよう退室時お声掛けする。

07 具体的な対策を立ててみよう

【After】

アラートの設定条件

ベッド活動アラート10秒

離床アラート3分

発生状況

17時：排便が3日間出ておらず、座薬を使用し解消となった。

19時：就寝ケア実施。いつもは排尿があるのにトイレに座っても排尿が無かった。

21時：離床アラートが鳴り訪室するとベッド下で入口側に足を向け仰向けの状態で転倒しているA様を発見する。

掛け布団は足元に丸まっていた。

発見時、「トイレに行こうと思った」とおっしゃる。

おひとりでは歩行できない方のため、ベッド活動アラートを設定していたがベッド活動アラートが鳴らなかった。

【Before】

アラートの設定条件

ベッド活動アラート10秒

離床アラート3分

発生状況

21時、離床アラートが鳴り訪室するとベッド下で仰向けに転倒しているA様を発見する。
おひとりでは歩行できない方のため、ベッド活動アラートを設定していたが鳴らなかった。

原因：ベッド活動アラートが鳴らなかった。

対策：動かれる際は、ナースコールを押していただくよう退室時お声掛けする。



07 具体的な対策を立ててみよう

環境要因

いつもは居室入口に置くことになっている車椅子が、
いてあった。

ご本人要因

排便が3日間出ておらず、17時に座薬を使用し解消となっており、いつもと違う時間にトイレに行ったことで就寝
ケア時に(19時に)排尿が無かった。
そのため21時頃に排泄に行きたくなり起き上がろうとされた。
また、ベッド活動アラートを10秒に設定していたが、動きが早く6秒で起き上がられた。

対策

- ・座薬の使用は午前中にする。
- ・就寝ケア時、排尿がなかった場合は就寝ケア1時間後にトイレのお声かけをする。
- ・車椅子は目の届かない居室入口に置く。(一行メモにて共有する)

【Before】

アラートの設定条件

ベッド活動アラート10秒

離床アラート3分

発生状況

21時、離床アラートが鳴り訪室するとベッド下で仰向けに転倒しているA様を発見する。
おひとりでは歩行できない方のため、ベッド活動アラートを設定していたが鳴らなかった。

原因: ベッド活動アラートが鳴らなかった。

対策: 動かれる際は、ナースコールを押していただくよう退室時お声掛けする。



第三者が見ても分かるように書くことが大切 ✨

08 事故を未然に防止するには

★ イベント機能 ヒヤリを使おう！

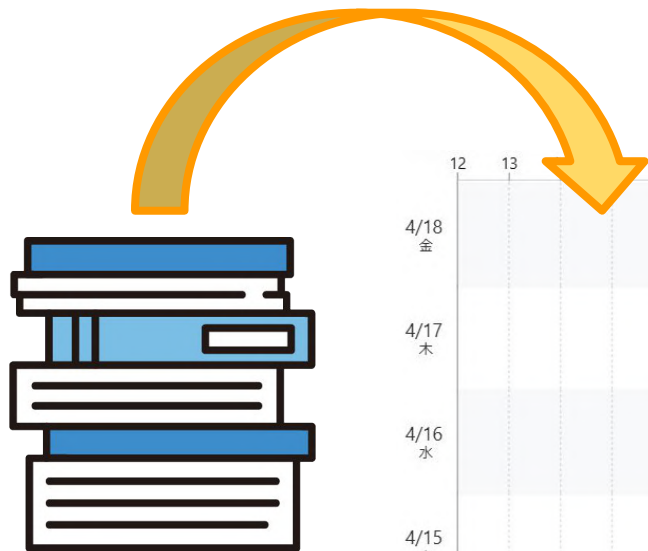


- ・過去データでヒヤリのあったタイミングとヒヤリ内容を確認！
- ・睡眠データや人感センサーのデータと合わせて見ることができるため傾向を掴みやすい！

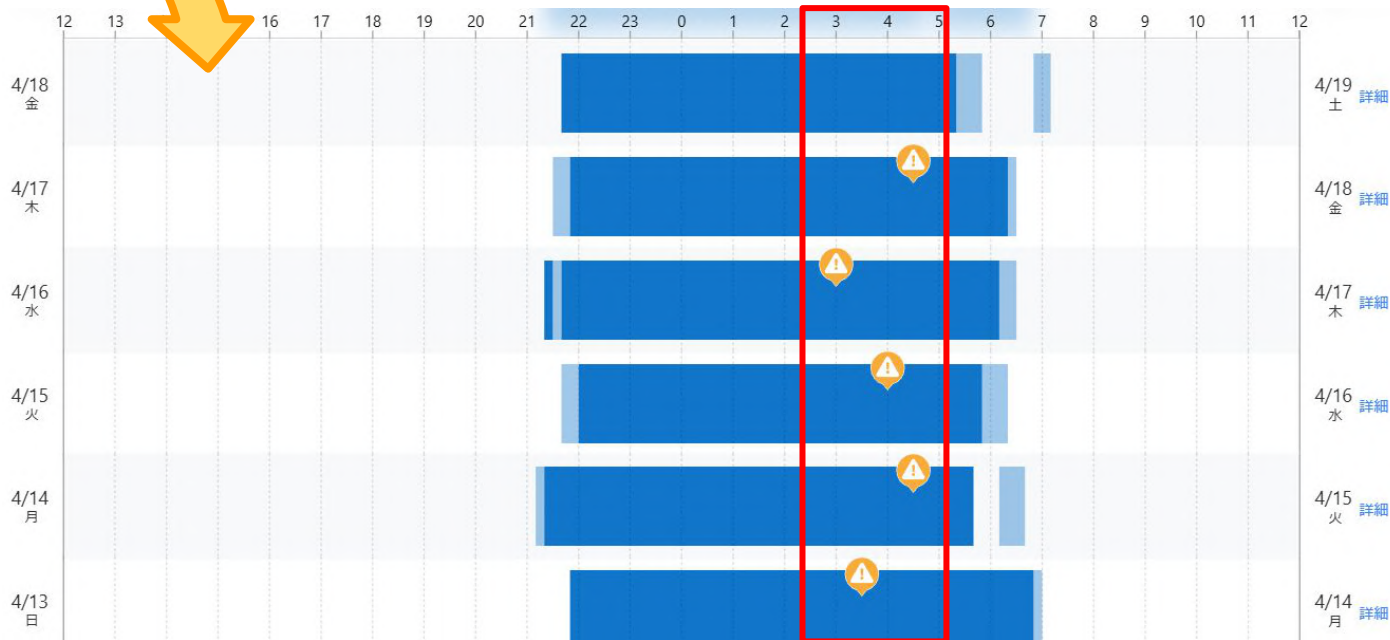
ヒヤリの段階で対策を立てることで事故を未然に防ぎましょう！

08 事故を未然に防止するには

過去データ を見れば一目瞭然👁️✨



書類



08 事故を未然に防止するには



ヴィラ・50ピスタ
居室一覧



アシスタント

施設メモ ●0分前

【ヒヤリハット】
4/20 4:00 501号室
4/22 3:30 502号室

編集

デモ50棟 1階

共有部 エントランス顔認証 様

共有部 エントランスカメラ 様

デモ50棟 5階

501 入居者501 様

25℃ 63% 体動あり 70/分 18/分

4/20 4:00ヒヤリあり ●0分前

502 入居者502 様

25℃ 60% 活動しています

食事量低下 (欠食増) ●4/19

503 入居者503 様

505 入居者505 様

ヒヤリを
・一行メモ
・施設メモ
にも入力！
リアルタイムで
共有ができる！



08 事故を未然に防止するには

★ 要注意者ピックアップAI機能を活用しよう！



事故・転倒
・転落



居室一覧 ダッシュボード 設定 デモ機能

お知らせ サポート

ヴィラ・50ピスタ
デモ用アカウント

現在の様子

直近24時間

表示設定

施設メモ 4/19

【お誕生日会 実施】

お呼びする方 → 入居者601-2様 入居者601-3様 入居者601-4様

【コロナ感染対象者】

入居者602-2様 隔離期間を設定

編集

デモ50棟 1階

共有部 エントランス顔認証 様

共有部 エントランスカメラ 様

デモ50棟 5階

501 入居者501様

25℃ 63% 70% 18% 往診

502 入居者502様

25℃ 60% 70% 18% トイレにいます

食事量低下 (欠食増)

503 入居者503様

26℃ 57% 70% 18% 活動しています

活動量低下 (欠食増)

505 入居者505様

21℃ 50% 70% 18% 活動しています

活動量低下 (欠食増)

506 入居者506様

23℃ 63% 70% 18% 活動しています

活動量低下 (欠食増)

AIによる分析

要注意者ピックアップAI

設定

501 入居者501様

4/20 10時50分 ごろ、転倒事故が発生しました。(4/20 10:50)

503 入居者503様

睡眠時間が通常よりも短いようです (4/20 15:06)

506 入居者506様

疲労回復度のスコアが低下しています (4/20 15:03)

入居者情報設定にて、性別・生年月日・要介護度・認知症度を全て入力済みの入居者さまが対象になります。

対象者を確認する

08 事故を未然に防止するには

スマートフォンでもイベント入力ができます！



資料ダウンロード方法

居室一覧画面右上



カスタマーサクセス
ポータルサイト



マニュアル集



イベント入力機能について



ライフリズムナビ+Dr.

イベント入力機能について

グラフ上に事故・排泄・服薬などのイベントを記録し、アイコンで表示することができます。
イベントを入力し、みんなで情報共有しながらケアの不安をなくそう！

入力方法



閲覧方法



タイガーロール イベント活用編はこちら！



最後に・・・

現場検証・事故報告書にこんなに時間かけていけない・・・

★現場検証には、**複数人**で参加。事故報告書を**ひとり**で全部書こうとしないで！

例) 夜勤帯の事故の場合

発見者(夜勤者)・日勤者・看護師など

発見者は発見状況、現場検証の結果は日勤者

内服薬の情報は看護師が記入など、役割分担して事故報告書を仕上げる。

☆現場検証の目標時間を設定しましょう！

例) 30分

最初は時間がかかって当たり前！

見る観点が分かってくると時間はどんどん短縮できる。



本日はご清聴ありがとうございました。

開発・運営:エコナビスタ株式会社
〒261-0023

千葉県千葉市美浜区中瀬一丁目3番地 幕張テクノガーデンB棟10階
TEL:050-5526-3869